

# 国会 私の論点 ③

金田 勝年氏

(自民党、衆院比例東北)



A (自由貿易協定)やEPA(経済連携協定)などに積極的に参加していくとも言い、不安を増長させている。この国の食料の安全保障をどう考えているのか。

一難も去らずにまた一景気対策として即効性があるなどと達成の道筋を示さなか。

難。政権交代以降、すべてのかどうかしっかりと見定

い数値を出してきたりす

の政治課題が蓄積、

尖閣問題では、日本は無

漂流しており、菅直

理を言えば引

人首相には国を背負

込む国であり、

う覚悟と指導力、責

領有権をめぐ

任感が欠如している。迷走

て中国と対立し

めたい。ぶりは景気・経済、農政、

る。企業にとっては「海外

円高・株安では、民主党

へ出て行け政策」と同じ。

尖閣問題に代表される外

まった。これは外交の最大

内の権力闘争で4カ月もの

の失点。首相の指導力と責

交の三つの問題に顕著だ。

任で解決に当たるべきで、

政治空白を生み、最も大事

その責任を地方の検察に押

だ。軸をしっかりと持ち、政策

し付けるとは信じられな

のまずいところは変えてい

い。首相に国を背負う覚悟

用、雇用」と言うが、まず

があるのか。

不況感を除去する努力が必

要だ。それなのに公共事業

要だ。それをのみに公共事業

があり、農家は不安を抱い

る。要だ。それをのみに公共事業

があり、農家は不安を抱い

(聞き手 小川 頤)

予算委員としては、近く

をこの1年で18%余り削

提出される補正予算案が、

たり、二酸化炭素25%削減

目指すと言う一方で、FT

目指すと言う一方で、FT

# 政局時における最近のコメント

民主代表戦告示に向けて

8月27日(金)

一方、自民党の金田勝年氏(衆院比例東北)は「参院選敗北の責任を取らず、経済無策の菅氏と、政治とカネの説明責任を果たさない小沢氏。民主党にはその選択肢しかないのか」と手厳しい。

菅氏の代表氏名に際し

9月15日(水)

自民党の金田勝年氏(衆院比例東北)は「経済無策よりも政治とカネの問題を重く見た結果だろう」と批判した上で、「6月からの長い政治空白を反省し、直ちに地方の不況対策を全力で行うべきだ」と指摘した。

菅内閣の再スタートに際し

9月18日(土)

自民党の金田勝年氏(衆院比例東北)は「実質的な菅内閣のスタートだが(顔触れは)全くの未知数。景気や農政、外交など緊急の課題は多く、これ以上の対応の遅れは許されない」と指摘した。

小沢氏の強制起訴に際し

10月5日(火)

野党・自民党の金田勝年氏(衆院比例東北)は「国会で説明責任を果たさない中で、迷走を繰り返す民主党にまた新たな問題が噴出した。政権党の責任は重い」と言及。

9月18日(土)

## 北斗星

菅直人首相が内閣改造を行い、新しい閣僚が決まった。「国民の気持ちを考えたら、天命だ」。民主党幹事長に就いた岡田克也前相の心境だが、漂流してしまっような日本の政治、外交、経済を立て直すために新閣僚もまさに「天命」と心得て奮闘すべきだ▼組閣や内閣改造となれば、これまで「地元から大臣が誕生するか」と期待して見守る向きが多かった。しかし今は、有権者にどこか冷めた見方がないか。利益誘導型政治からの脱却が求められ、公共事業財源も乏しくなっていることが背景にありそうだ▼それでも古里から大臣が出れば損得勘定なしに気分は高揚する。今回は本県から入閣がなかったが、首相補佐官として活躍する寺田学氏への期待が高い。先の代表選でも菅首相の再選に力を尽くした▼首相とは昼夜を問わずに意思疎通を図り、行動を共にした。役員柄から首相執務室に頻繁に出入りし、時には食事を共にしながら情報交換する。2人の何げない会話から、いいアイデアが生まれるかもしれないし、新しい戦略が始まることもあるだろう▼本県関係国会議員の多くは当選1回の新人だ。その中で、自民党の金田勝年氏は参院2期12年を含め、党内では「衆院当選5回」との位置付けた。自民党が今後、政権復帰すれば大臣のいすが視野に入ってくる▼大臣ポストは当選回数が増んじられる時代ではない。ただ豊富な経験を裏付ける指標であることは確か。ともあれ新閣僚の経験と行動力に期待したい。